

# 輝け瞳

2025 9月号

《部内資料》  
宇治久世教職員組合  
宇治市大久保町上ノ山29-1  
Tel 0774-44-6191  
Fax 0774-44-8026  
Mail ujikuse.tu@gmail.com

市教委は現場の仕事内容や状況をしっかり把握せよ!

## 7/23 宇治市教委交渉概要報告

### (1) クラリネット(校務支援ソフト)導入に現場は混乱

成績処理にてんてこ舞いの現場



組合: 現場の声を具体的に聞き2学期までに混乱を回避するよう強く要求。

教委: どのような不具合が各校で出たかの調査については持ち帰って検討したい。また、クラリネットをしっかり使えるようにしたい。今後、手間のかからない方法を学校に周知していく。

出退勤をクラリネットですることの不合理

組合: パソコンにログインするまでにタイムラグがあり、実際の勤務時間をきちんと計れていない。実際にはとれていない休憩時間を自動的にカウントしている。自分で勤務時間を修正するようになっているが、修正する暇など無い。正確に勤務時間に把握をするのは使用者側の責任。今までのカードでの出退勤調査に変更すべきではないかと主張。

教委: クラリネットのままで今後も進めたい。

### (2) 始業式の日程を変更する考え

組合: 年度によって4月の準備期間が異常に少ない年がある。始業日について変更あるいは検討するとしている市町がある。宇治市も検討すべきないか。

教委: 今現在は考えていない。授業時数や、学力向上の観点、他市町での動向についても調べ、総合的に判断したい。



### (3) 林間学習など泊付き行事にかかわって

短時間勤務をしている教諭が事実上林間学習に行かされている

組合: 実態を把握しているか。調査していないならせよ。仮にあったとしたら、基本的考え方として是か非か。

教委: 時短勤務をしている者が泊付きの行事に参加することは基本的には非だ。

養護教諭について

組合: 泊付きの行事については、看護師を市として派遣するよう要求。常に子どものことを把握している養護教諭が学校に常時いることが大切だと強調。また、市として一人職種の人員を複数にするよう要求。

教委: 検討課題だ。現在は人員配置は府の管轄であり、市として配置するつもりはない。必要に応じて府に要望する。

### (4) 热中症予防対策について

組合: WBGT値が高い日常から子どもと教師を守ってほしい。WBGT値の測定方法が学校によってまちまちにならないか点検せよ。体育授業の取りやめ等柔軟な扱いが出来るように工夫できないか。プール学習も困難な状況がある。全面を覆うような施設を作るなども検討すべき。また、シャトルランについて、1年生と4年生は心臓検診が終了するのを待つと、非常に暑い時期にすることになる。時期を秋など涼しい時期にずらすことは可能か。

教委: 热中症対策については国の基準と同じ内容のガイドラインを4月に各校に下ろしている。それに従い各校で徹底していただいていると考えている。その時の状況に応じた対応が各校でされるべき。プールに全面の覆いを付ける考えはない。シャトルランの時期をずらすことについては、府に確認し、結果を各校に周知する。また、遮熱カーテンを今後2年間で全校に付ける。

(2年間で3200万円の予算)

### (5) 空調設備のフィルター清掃は教師の仕事か

組合: 昨年の回答で教師の仕事としていたが、その後役員懇談の場では、「必ずしもそうではない」と回答を変更したが現在の考えはどうか。仕事と言うなら安全対策が不十分だ。ヘルメットの配布もなく、脚立のみでやらせるのは労働安全衛生法違反だ。 (この夏、城陽で転落事故が発生している)

教委: 現時点では各校の先生方にお願いしたい。課題だと認識している。今後各校の用務員との連携など方向性を探りたい。



## (6) 学校校門の常時施錠について

組合:学校校門の常時施錠をしている学校があるが、市教委として指示があったのか。施錠するならリモートで解錠出来るようなシステムにしてほしい。

教委:市教委として指示はしていない。また、解錠システムは予算上難しい。

## (7) 会計処理の方法を変更してほしい。

組合:学級費でも「一人何枚」と計算して購入しなくてはならない。この方法では学習活動が停滞し、教育現場にはそぐわない。別方法を検討してほしい。

児童が直接持ち帰る物であっても、学校予算である程度購入できるように柔軟に対応してほしい。

教委:そもそも、会計は単年度決算であるべきだとして今的方法に変更した。学校予算で直接児童が持ち帰る物を購入できるかは、学校によってまちまちだと認識している。事務職員の会議などを通して現状の把握をしたい。

# 老朽化した学校施設の大規模改修をすみやかに!

## 7/25 城陽市教委交渉概要報告

### (1) 施設設備に関する要求

組合:老朽化した学校施設の大規模改修を速やかに実施すること。その際、計画段階から学校現場の意見を取り入れ、それを反映した効果的な改修になるようにすること。雨漏り、扉や窓の不具合などを早急に修繕すること。

教委:細かな修繕については、(組合からの情報も含めて)現場から言ってもらえば対応したい。大きな問題については、長寿命化計画に基づき大規模改修時に対応したい。

組合:では、大規模改修の計画を、数年先までいいので教えていただきたい。

教委:今ここで明らかにできればよいのだが、(計画が無いため)明らかにできないことに忸怩(じくじ)たる思いである。【もどかしいの意か】

組合:……(何もできないと言っているのと同じではないか!)

■この問題で組合は、10月2日、城陽市教委へ「来年度予算編成に向けた申し入れ」を行いました。2026年度予算要求(市教委から財政部局への要求)で教育費の大幅な増額を要求するよう申し入れを行いました。



## (2) 働き方改革を進める責任は市教委にある!

小学校教員の週あたりの持ち時間数を削減せよ

組合:小学校教員の週あたりの持ち時間数の上限を決め、子どもに向き合える時間を確保すること。年度初めの勤務状況を把握し、余裕を持って子どもたちを迎える準備ができるよう改善すること。具体的には、始業式の日程変更を検討すること。

教委:市の教育課程検討委員会での議論を待ちたい。また、一部の学校で取り組んでいるチーム担任制も注目している。

卒業アルバムに関する仕事は教師の仕事なのか?

組合:卒業アルバム(以下卒アル)に関する仕事は、6年生担任にとって大変な負担だ。全国各地で保護者とのトラブルやチェックミスに伴う追加費用を担任が負担している等の報道がある。一方で、卒アルを廃止して保護者と業者の直接契約に変更している地域もあると聞く。卒業アルバムに関する仕事は、教師の仕事なのか?

教委:業者への委託は、個人情報の問題があり難しいと考えている。

組合:今まで、留守番電話の導入など市教委として取り組んできたことは理解している。しかし、長時間過密労働は解消されていない。我々は働き方改革を進めるために、駅伝大会・陸上交歓記録会の廃止、持ち時間の削減、定員増、泊を伴う行事への看護師派遣、4月始業式の日程変更、卒アル見直しなど具体的に提起しているが、当局はゼロ回答だ。何か勘違いしているのではないか!では聞く、そもそも長時間過密労働を解消する責任は市教委にあるのだから、具体的にどうやって働き方改革を進めるつもりか?

教委: . . .

組合:誰か答えてください。

教委:何とか働き方改革を進めたいとは思うが、今は具体策が無い。

組合:(あまりにも無責任!)市教委当局への宿題とする。



京教済  
京都教職員共済会

総合共済  
かんたん WEB申込は  
こちら!  
毎月加入できます!  
月々 600円  
退職時には  
掛け金相当額が  
受け取れます!